

# 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人 ○回答数:6件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		よつばの機能訓練室(主として療育のための集団活動を行う場所)は、国の定める最低基準を満たした面積を有しております。一方で近年よつばでは高学年の利用児童様の割合も増えてきており、高学年の児童様の割合が多い日などは、スペースにやや余裕がないと感じることもあります。室内の面積を変えることはできませんが、引き続き使用する道具類の整理整頓を心がけ、避難における児童様の導線に物を置かないことは勿論のこと、児童様が活動するスペースには極力道具類を置かない等の工夫を行い、活動等に使用できる十分な物理的空間の確保に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			よつばは職員6人(管理者兼児童発達支援管理責任者1人、保育士3人、理学療法士1人、児童指導員1人、)でサービスを提供しております。この職員数は国が定める基準以上の配置数となっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		○駐車場から玄関に入る箇所に段差があるため、プレートを設置しておりますが、よつばの館内は、床面に段差のない構造となっております。 ○スケジュールやルール等を説明する際、絵カードや写真などを使用するなどの視覚的構造化を用いながら、児童様が理解しやすい工夫をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			○朝礼と終礼での活動等の振り返りや申し送り事項の確認をしています。 ○集団活動や各種イベント等においても、職員は企画段階から参画し目標設定や振り返り等を行い、業務改善に繋げています。 ○児童の個別支援計画作成、計画の評価(モニタリング表の作成)に指導員も参加しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		令和6年1月上旬から令和6年2月中旬にかけ、保護者様に対してアンケート調査を実施致しました。いただいたご意見を業務改善につなげ、より質の高いサービスを提供できるように努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			毎年度、自己評価表をホームページで公開しております。令和5年度の自己評価結果は、令和6年3月中に弊社ホームページにて公開致します。

## 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人    ○回答数:6件    ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
業務改善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1		第三者委員会による第三者評価は行っておりませんが、保護者様アンケートを実施して、いただいたご意見等を業務改善につなげております。令和5年度保護者様アンケートの結果につきましては、自己評価結果と併せて令和6年3月中に、弊社ホームページにて公開致します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			○児童発達支援管理責任者等を対象として、マネジメント力の向上及びチームワークの形成、適切な施設管理業務の実施に資する研修を実施しています。 ○法人単位で、人間性の向上に資する研修及び療育のスキルアップに資する基礎知識・専門知識の研修を実施しています。 ○外部研修(社会福祉法人明光会様主催スキルアップ研修等)への職員の参加を行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			放課後等デイサービス計画作成において、指導員を交え支援の進捗状況や課題の確認を行っています。またモニタリング及び個別支援計画の説明において、保護者様のご要望もお聞きしながら、個別支援計画に反映させていただいております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			標準化されたアセスメントツールとしてS-M社会生活能力検査と、保護者様からご提供いただいた検査結果(WISC等)を使用しています。また、S-M社会生活能力検査の結果は、評価シートを用いて説明させていただいております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			プログラム担当を中心に、新しいプログラムの立案について、他の職員の意見を取り入れながら決定しています。また、毎週一回プログラムに関するミーティングを行っております。

## 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人    ○回答数:6件    ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			<p>毎日活動プログラムを変えています。新しいプログラムも随時立案し実施しております。プログラムの立案や改善については、利用児童様のご意見も取り入れて行っております。</p> <p>※反復継続することにより、支援の効果がより高まるプログラムについては、あえて固定化やシリーズ化して提供しております。</p> <p>【令和5年度に於いて新規に開発したプログラム】</p> <p>1 学ぶために必要な能力を高めるためのプログラム ○耳をすまして、ささやいて。伝言ゲーム！</p> <p>2 日常生活で役立つプログラム ○ハンドサーキット～日常編～</p>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			<p>各種プログラムは、S-M社会生活能力検査の下位領域である【身辺自立】【移動】【作業】【コミュニケーション】【集団参加】【自己統制】の何れかを高める目的が設定されています。学校長期休みの前に、活動に関する目標を定め、実行しています。</p> <p>学校休校日や長期休暇の時には、午前午後各一回、プログラムを実施しております。</p>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			<p>集団活動に重きを置いてサービスを提供しておりますが、個別支援計画に基づき個別活動も実施しています。</p>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			<p>朝礼の際、当日の支援内容や児童様の最近のご様子及び支援にあたって留意すべき事項について、職員間で共有しております。また終礼時に、その日の支援内容等の振り返り等を行っております。</p>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			<p>終礼時において、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。</p> <p>また、日報にその日起こった情報を集約しており、職員間の連絡や情報の共有を行いやすくしております。</p>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			<p>日報及びケース記録に日々の支援内容等を記入し、支援の検証・改善につなげています。</p>

## 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人    ○回答数:6件    ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な 支援の 提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			6カ月に一度モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6			<p>児童様の社会生活能力向上のために、複数の目標を重層的に設定し支援を行っています。</p> <p>○自立支援と日常生活の充実のための活動</p> <p>・SSTやABA、感覚統合理論を用い、児童様に正のフィードバックを行うことや、成功体験を多く積んでいただくための工夫を行うこと等を通して、児童様の社会に適應する力を伸ばすための支援を日々行っております。また必要に応じ、学校様の担任の先生とケース会議を開き情報共有を行っているとともに、保護者様から学校様の支援計画のコピーをいただき、よつばでも行える課題については、よつばでも行うよう心がけております。</p> <p>○創作活動</p> <p>・創作系プログラムの実施、自由時間における児童の創作活動の援助を行っています。</p> <p>○地域交流の機会の提供</p> <p>・外出系プログラムを行っています。</p> <p>・ボランティア受け入れを行っています。</p> <p>○余暇の提供</p> <p>・自由時間の設定をしています。 等</p>
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者を中心に、児童発達支援管理責任者基礎研修修了者や児童様の現在の状況について深く理解している職員が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			<p>○必要に応じて、担任の先生とケース会議等を行い、情報共有に努めています。</p> <p>○契約時に保護者様が学校様への送迎を希望された場合は、学校様と車両駐場所や児童様引き渡し方法等の確認を行っております。</p> <p>○必要に応じ、保護者様から学校様が作成した児童様の個別計画のコピーをいただき、個別支援計画に反映するよう努めています。</p> <p>○下校時刻の確認や連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を行っております。</p>

# 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人 ○回答数:6件 ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6		○現在、医療的ケアが必要な児童様はいらっしゃらないため、主治医との連携は行っておりません。 ○契約時、保護者様に児童様の掛かりつけ医の情報を重要事項説明書に明記していただき、掛かりつけ医の病院名、主治医、電話番号を把握しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		必要に応じて、保護者様の同意のもと、就学前に利用していた保育所等との情報共有を行い、発達支援の連続性が途切れることが無いように児童様の支援を行っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5		現在、学校を卒業し障害福祉サービス事業所等へ移行する児童様はいらっしゃいませんが、移行期に切れ目のない支援が行えるよう、障害福祉サービス事業者等に対して情報提供等を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		専門機関が主催する研修に参加して、支援スキルの向上に努めています。
保護者との関係や連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	児童クラブや児童館との交流の機会や障がいのない子どもと積極的に活動する機会は提供できませんでした。 一方で、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられたことに伴いまして、コロナ禍以前のように外出プログラムを定期的に行うことができ、る・く・る等の公共の施設への外出プログラムを通して、障害のない子どもとの接する機会は提供することができました。 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症が鎮静化したとはいえ、不特定多数の方と積極的に活動することは、感染のリスクを高めることに繋がりがねない状況が続いておりますが、感染防止対策を徹底したうえで、段階的にお子様の地域社会への参加・包容(インクルージョン)の実現に資する活動を提供していきたいと思っております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3		令和5度は参加の機会はありませんでした、参加の機会をいただければ、是非参加したいと考えております。 ※静岡市障害者自立支援協議会の議事録等は職員間で供覧させていただきます。

# 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人    ○回答数:6件    ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係機関や保護者との連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳をご利用いただき、家庭や学校での様子や課題、相談等を保護者様に記入してもらい、よつば職員が当日の児童の様子やできたこと、課題等を記入し、保護者様に確認してもらうとともに、送迎の引き渡しの際、当日の児童の様子を口頭で伝えております。また必要に応じて、児童発達支援管理責任者が保護者様と面談を行い、児童様の共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	5	1		お電話、又は送迎の引き渡しの際、保護者様の対応力の向上に資する助言をさせていただいております。また必要に応じて、児童発達支援管理責任者等が保護者様と面談を行い、助言や情報提供を行っております。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			ご契約の際、必ず契約保護者様に説明をさせていただいております。また各種お問い合わせの際にも詳しく説明を行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			保護者様からの子育ての悩み等に対する相談は、いつでもお受けしております。助言支援については相談の内容等により、連絡帳でのやり取りや、面談を通して行うだけでなく、相談支援事業所様や学校様と連携して対応させていただくこともございます。
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	3	保護者会等は開催しておりませんが、保護者様やご家族様も参加していただけるイベントやプログラムを開催し、保護者様同士の顔合わせを行える機会を提供させていただきつつ、保護者様同士の連携に資するイベントやプログラムを企画し実施していきたいと考えております。

# 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人    ○回答数:6件    ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			ご契約の際、保護者様に重要事項説明書等の説明を通して、苦情対応体制を説明しております。また、いただいた苦情等については、速やかに事実確認や再発防止の措置を講じ、保護者様に説明させていただくとともに、再発防止の対策を実施し、再発防止に努めております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			○毎月10日に翌月のプログラム予定表と会報(よつばだより)を、保護者様に郵送させていただいております。 ○定期的にホームページのブログを更新し、活動内容の紹介を行っております。 ○外出プログラムを行う時は、保護者様に当日のスケジュールや緊急連絡先を記載した文書を、事前にお渡ししています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			○個人情報保護に関する職員への周知を行っております。 ○ケース会議等で個人情報を外部に持ち出す際、個人情報持ち出し記録簿にて管理しています。 ○個人情報は必ず鍵付きのロッカーに保管しています。 ○契約時に保護者様と個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わしております。また館内にプライバシーポリシーを掲示しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			絵カードや写真カード等を使用する等、視覚的構造化を用いた支援を行っております。 また、説明はできるだけ短く、繰り返し行うことを心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	2	事業所の行事に地域住民を招待することはありませんでしたが、防犯対策や感染症予防対策、個人情報保護対策等を徹底した上で、地域に開かれた事業運営を行っております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			ご契約の際、緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを施設内に掲示し、保護者様に説明させていただいております。 職員に対しても、定期的に周知を行っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	6			火災、震災、土砂災害に対応した避難訓練を年二回以上実施しております。

## 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:6人    ○回答数:6件    ○実施日時:令和6年1月下旬～2月中旬

事業所名:よつば

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			厚生労働省の障害児虐待防止マニュアル(事業所版)等を用いながら定期的に内部研修を行うとともに、虐待防止規定を全職員に周知しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			株式会社TRW(よつば設置法人)虐待防止・身体拘束適正化検討委員会において、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかを検証・決定いたします。現在身体拘束を必要とするケースはありませんが、やむを得ず身体拘束を行う必要がある場合は、事前に児童様や保護者様に対して十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		ご契約時のアセスメントにおいて、必ずお子様に食物アレルギーの有無を確認しております。医師の指示書がある場合は、指示書に基づく対応を致します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			事故発生時及び、当日や前日にヒヤリハットに相当する事例があった場合には朝礼や終礼で共有し、再発防止の対策を、その都度検討し実施しております。